

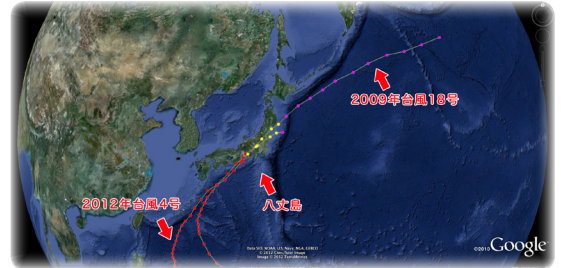
# こっこめ通信 07 2012

ハ丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

「出てくるのが待ち遠しい」号

6月9日、関東地方の梅雨入りと共に、ハ丈島も梅雨入りとなりました。そして、19日には、台風4号が6月としては8年ぶりに本州に上陸しました。島から離れていたのでそれほどの影響は無いと思われていました。しかし、島の西側には大きなうねりが押し寄せていたらしく八重根港周辺には大きな岩などが打ち上げられました。コースを見ると2009年の台風18号に似ています(画像右: 台風のコース比較)。実はこの時も西側ではかなりの被害が出た台風でした。島には近づかなくても、今回のようなコースでは大きなうねりが押し寄せてくるようですね。

さて、今回は、「霧に包まれたハ丈島」「アカウミガメが産卵に来た!」のお話です。



## 霧に包まれたハ丈島

梅雨の時期になると、ハ丈島ではよく霧が発生します。山の上だけではなく、町の中までも真っ白になることはザラです。しかし今年はちょっと違いました。6月16日の昼過ぎ頃から急に霧が立ちこめ、視界が悪い日が続いたのです。

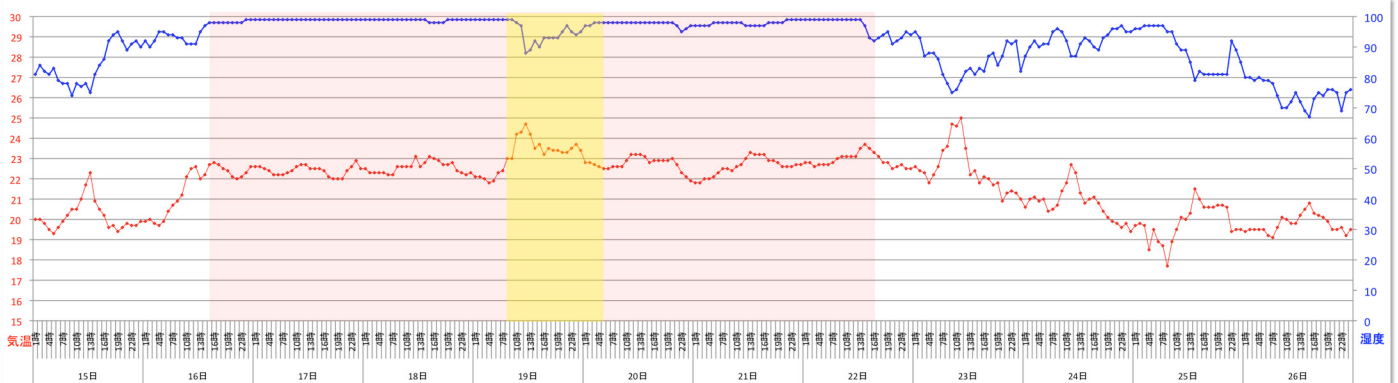
もちろん、その日から空港周辺も霧の中。滑走路が見えない為に視界不良で、羽田～ハ丈島間の定期便の欠航が始まりました。ようやく霧が晴れて、飛行機がやってきたのは、6日後の23日になってからの事でした。連続19便の欠航は今まで聞いたことがありません。さらに台風4号の影響により、竹芝桟橋～ハ丈島間の定期便も19・20日と2日間欠航し、「島から出られない!」「島に戻れない!」と大変な事になってしまいました。

測候所の15日から26日の1時間ごとの気温(赤線)と湿度(青線)をグラフにしてみました。霧が出ていた期間(ピンク部分)の湿度は常に100%近くあり、気温は昼夜関係なく変動が少なくなっているのが分かります。台風の影響があった19日から20日まで(黄色部分)は、南寄りの風の影響で少し変化がありました。この湿度と気温を見ると霧が出るのはしょうがないですね。

そして“飛行機は必ずくる乗り物”ではないことを痛感した6日間でした。



ホームページで毎日紹介している「今日のハ丈富士」は霧で全く分かりません。敷地内にあるワシントンヤシ(ヤシ)の姿も霧で霞むこともありました。(上: 6/16 下: 6/23)

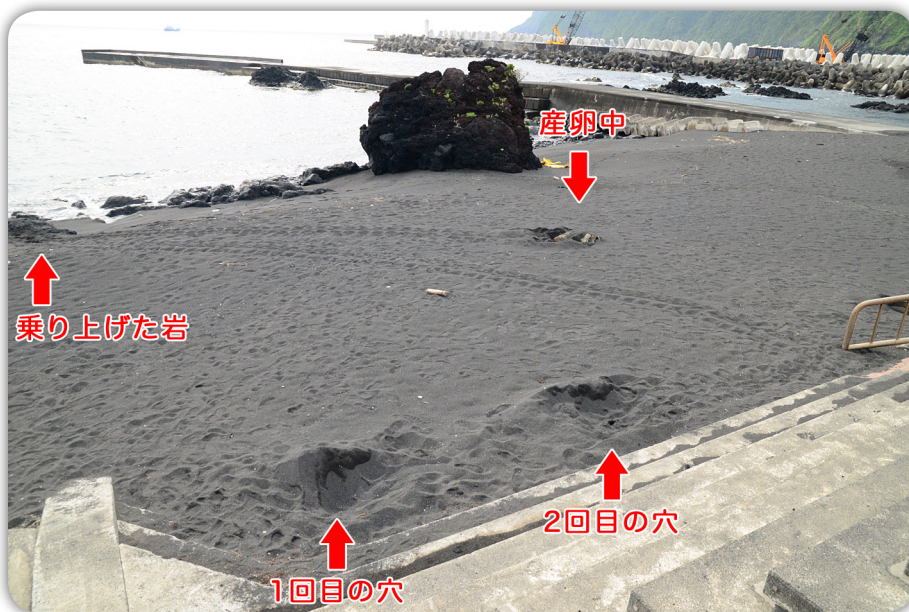


「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。ハ丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

# アカウミガメが産卵に来た！

2012年6月8日、底土海水浴場の砂浜でアカウミガメの産卵がありました。この海岸での産卵は、2006年6月以来、6年ぶりの産卵となります。

午前5時過ぎ、底土海岸を散歩していた方がウミガメの足跡と穴を掘っているアカウミガメを見つけたそうです。底土海水浴場は人工の砂浜で砂の下がコンクリートで固められた場所もあります。1回目、2回目に掘った場所は下がコンクリートだったため、諦めて海に一度戻りました。しかし帰る途中、岩に乗り上げ、向きが変わり、もう一度掘り始めたのが午前7時頃でした。この場所は砂が深かったため、卵を産むことができたようです。8時過ぎ頃から後ろ足で掘った場所に砂をかけ始め、海に戻り始めたのは8時45分でした。



底土海岸近くの「はまゆう商店」さんが、ウミガメ協議会よりお願いされた、標識の装着、甲長、甲幅の測定を手伝っていただきました。今回、産卵のため上陸したアカウミガメの甲長は780mm、甲幅は580mmでした。また、右前足に装着した標識は「JP59731」。これで再上陸すれば確認が取れますね。

そして、産んでいる時は後ろ足で穴が見えなかったため、ウミガメが戻った後に位置の確認もかねて八丈支庁港湾課の方々が表面の砂を一度移動し、卵を確認し、埋め直した後、保護の柵が設置されました。

八丈島の底土海岸でアカウミガメの産卵が確認されたのは、1999年6月26日、2002年6月22日、2005年6月28日、2006年6月14日に次いで5度目になります。それ以外にも、2011年7月に上陸の跡が確認されています。また、2009年、2011年、2012年には、周辺海域の海に産み落とされてしまった卵も確認しています。

では、いつ頃、子ガメが出てくるのか？日本ではアカウミガメが砂の中から脱出する日数は、50～80日の範囲と言われています。八丈島では、2005年は54日後、2006年は61日後に脱出しています。今回の産卵日から50日後とすると7月28日、60日後とすると8月7日、70日後とすると8月17日、砂の中の積算温度で決まるため、梅雨明けの時期とこれからの気温に注目です。

脱出間近になると卵が割れた分の砂が沈むので目印になります。元気に出てきてくれるといいですね。



# 八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は6月10日(13時30分～15時)に行いました。

八丈植物公園季節調査（平成24年第6回）参加者：菊池昭、小林、沖山、奥山、VC 菊池

| NO. | 和名（島名）    | 状態   | NO. | 和名（島名）    | 状態   | NO.                                                                                | 和名（島名）     | 状態       |
|-----|-----------|------|-----|-----------|------|------------------------------------------------------------------------------------|------------|----------|
| 草本  |           |      | 36  | ドクダミ      | 花    | 13                                                                                 | ハチジョウキブシ   | 実        |
| 1   | アオスゲ      | 実    | 37  | ナギナタガヤ    | 花と実  | 14                                                                                 | ホウライカズラ    | 蕾と前年の虫こぶ |
| 2   | アオノクマタケラン | 咲き始め | 38  | ナズナ       | 実    | 15                                                                                 | ホルトノキ      | 蕾        |
| 3   | アシタバ      | 花    | 39  | ニワゼキショウ   | 花と実  | 16                                                                                 | モチノキ       | 若い実      |
| 4   | イヌタデ      | 花    | 40  | ヌカススキ     | 花殻   | 17                                                                                 | ヤブツバキ      | 実        |
| 5   | イワニガナ     | 花    | 41  | ネジバナ      | 花    | 18                                                                                 | ヤブニッケイ     | 花        |
| 6   | ウスベニチチコグサ | 花    | 42  | ノゲシ       | 花と実  |                                                                                    |            |          |
| 7   | ウスベニニガナ   | 花    | 43  | ノボロギク     | 花    |                                                                                    |            |          |
| 8   | ウラジロチチコグサ | 花    | 44  | ハキダメギク    | 花    | シダ植物                                                                               |            |          |
| 9   | オオトキワツユクサ | 花    | 45  | ハナヌカススキ   | 実    | 1                                                                                  | アラゲヒメワラビ   |          |
| 10  | オオニワゼキショウ | 花と実  | 46  | ハハコグサ     | 花と実  | 2                                                                                  | ウチワゴケ      |          |
| 11  | オオバコ      | 実    | 47  | ハマスゲ      | 花    | 3                                                                                  | オオイタチシダ    | 新葉が展開    |
| 12  | オニタビラコ    | 花    | 48  | ヒナギキョウ    | 花と実  | 4                                                                                  | オタニワタリ     |          |
| 13  | オランダミミナグサ | 実    | 49  | ヒメクグ      | 実    | 5                                                                                  | オニヤブソテツ    |          |
| 14  | カタバミ      | 花と実  | 50  | ヒメコパンソウ   | 実    | 6                                                                                  | スギナ        |          |
| 15  | カラクサガラシ   | 花    | 51  | ヒメジョオン    | 花    | 7                                                                                  | タチクラマゴケ    | 胞子葉が目立つ  |
| 16  | キキョウソウ    | 花    | 52  | ヒメヨツバムグラ  | 花と実  | 8                                                                                  | タチシノブ      |          |
| 17  | キランソウ     | 花    | 53  | ミツバ       | 花    | 9                                                                                  | タマシダ       |          |
| 18  | クサイ       | 実    | 54  | ムラサキカタバミ  | 花    | 10                                                                                 | ナチシケシダ     |          |
| 19  | ケキツネノボタン  | 花と実  | 55  | ヤマカモジグサ   | 実    | 11                                                                                 | ノキシノブ      |          |
| 20  | コケリンドウ    | 花    | 56  | ヤマヌカボ     | 実    | 12                                                                                 | ハカタシダ      |          |
| 21  | コナスビ      | 花    |     |           |      | 13                                                                                 | ハチジョウカナワラビ |          |
| 22  | コマツヨイグサ   | 実    |     |           |      | 14                                                                                 | ハチジョウシダ    | 新葉が展開    |
| 23  | コメツブツメクサ  | 花    | 木本  |           |      | 15                                                                                 | ハチジョウベニシダ  | 新葉が展開    |
| 24  | コモチマンネングサ | 花    | 1   | アカメガシワ    | 花    | 16                                                                                 | ヒトツバ       | 胞子葉が目立つ  |
| 25  | シチトウスミレ   | 閉鎖花  | 2   | イヌビワ      | 実    | 17                                                                                 | ホシダ        |          |
| 26  | シマササバラ    | 花    | 3   | エノキ       | 実    | 18                                                                                 | ホラシノブ      | 新葉が展開    |
| 27  | シマスズメノヒエ  | 花    | 4   | オオシマザクラ   | 実が残る | 19                                                                                 | ミゾシダ       |          |
| 28  | シロツメクサ    | 花    | 5   | オオバヤシャブシ  | 実    | 20                                                                                 | ヤマイトチシダ    | 新葉が展開    |
| 29  | シロバナマンテマ  | 花と実  | 6   | オオムラサキシキブ | 蕾    | 21                                                                                 | ワラビ        |          |
| 30  | スズメノカタビラ  | 実    | 7   | ガクアジサイ    | 花    | 今回はシダ植物 21 種を含む 95 種の植物を観察しました。公園内の新しく貼り直した芝生の中には、ナズナやノボロギクなど、普段余り見かけない植物が生えていました。 |            |          |
| 31  | セイヨウタンポポ  | 花と実  | 8   | カジイチゴ     | 実が残る |                                                                                    |            |          |
| 32  | チチコグサ     | 花と実  | 9   | カラスザンショウ  | 蕾    |                                                                                    |            |          |
| 33  | ツメクサ      | 花と実  | 10  | タイミンタチバナ  | 若い実  |                                                                                    |            |          |
| 34  | トウバナ      | 花と実  | 11  | トベラ       | 若い実  |                                                                                    |            |          |
| 35  | トキワハゼ     | 花    | 12  | ハチジョウイボタ  | 花    |                                                                                    |            |          |

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、公園内でも見られる「クロセンノキカミキリ」にスポットを当ててみたいと思います。



## クロセンノキカミキリ

*Acalolepta luxuriosa kuro*

カミキリムシ科ビロウドカミキリ属センノキカミキリの亜種で、三宅島・御蔵島・八丈島に分布しています。

大きさは30mm前後で体は黒褐色、上翅に薄い横帯が入ります。6月～7月頃にシチトウタラノキやシェフレラ（カポック）などで見られます。

# 2012 八丈ビジターセンター 7 フ로그램カレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

| 日                                                              | 月             | 火  | 水    | 木    | 金  | 土                                                                   |
|----------------------------------------------------------------|---------------|----|------|------|----|---------------------------------------------------------------------|
| 1<br>ガイドウォーク<br>01:40 09:01<br>16:22 21:20                     | 2             | 3  | ○ 4  | 5    | 6  | 小暑 7<br>ガイドウォーク<br>06:39 01:03<br>20:07 13:18                       |
| 8<br>ガイドウォーク<br>植物公園<br>季節調査会<br>07:23 01:43<br>20:35 13:52    | 9             | 10 | ● 11 | 12   | 13 | 14<br>ガイドウォーク<br>00:09 07:48<br>15:22 19:41                         |
| 15<br>ガイドウォーク                                                  | 16<br>ガイドウォーク | 17 | 18   | ● 19 | 20 | 21<br>ガイドウォーク<br>夏休み特別行事<br>「夜の昆虫観察会」<br>05:47 00:05<br>19:05 12:24 |
| 大暑 22<br>ガイドウォーク<br>06:28 00:41<br>19:34 12:59                 | 23            | 24 | 25   | ● 26 | 27 | 28<br>ガイドウォーク<br>八丈学講座<br>「川の生きもの観察会」<br>14:13 06:31<br>23:54 18:13 |
| 29<br>ガイドウォーク<br>夏休み特別行事<br>「草木染め体験教室」<br>15:33 07:50<br>20:08 | 30            | 31 |      |      |    |                                                                     |

## イベントプログラム

### 植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！  
7/8（13:30～ 約1時間半） 中学生以上  
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

### 夏休み特別行事 「夜の昆虫観察会」

恒例の夜の昆虫観察会！植物公園内で夜に活動する昆虫を探して観察します。  
7/21（19:30～ 約1時間半） 小学生以上（低学年は保護者同伴）  
ビジターセンター集合・解散 参加費：50円 定員：20名

### 八丈学講座 「川の生きもの観察会」

毎月行っている八丈学講座。今月は、ホテル水路周辺で川に棲む生きものを探して観察します。  
7/28（13:30～ 約1時間半） 中学生以上  
鴨川ホテル水路集合・解散 参加費：50円 定員：15名

### 夏休み特別行事 「草木染め体験教室」

コブナグサで絹のハンカチを染めます。輪ゴムで絞りを入れて世界に一枚のハンカチができあがり！  
7/29（13:30～ 約1時間半） 小学生以上（低学年は保護者同伴）  
ビジターセンターにて 参加費：800円（材料費込み） 定員：10名

### 夏休み特別行事 「光るキノコ無料観察会」

7/21～8/31（7/23・24・25・8/11・13・14・15は休止）  
開催時間：19:30～、20:00～、20:30～（各回約30分）植物公園メインエントランス集合 無料  
NPO 法人八丈島観光レクリエーション研究会等のボランティアガイドがご案内いたします。

## ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち  
11:00～ おじゃりやれ 八丈島  
14:00～ おじゃりやれ 八丈島  
15:00～ おじゃりやれ 八丈島  
16:00～ 八丈・海・生きものたち  
上記以外での上映は予約にて可能です

## 東京都八丈ビジターセンター 2012.7.1 第134号

開館時間 9:00～16:45 年中無休（入場無料）  
〒100-1401  
東京都八丈島八丈町大賀郷2843  
電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

## 編集後記

ウミガメの産卵を確認した数日後、海の中でウミガメの卵を見つけました。もちろん海の中に産み落とされてしまった卵は死んでしまっています。産卵できなかった時は海に産み落とすといいますが、もしかして他にも産卵に来たウミガメがいたのかもしれないね。（高）